

正答（例）【小学校算数】

- 1 (1) 【求め方】(例) Aコースの道のりは、 $1600+1000+2700=5300$ で、5300mです。  
Bコースの道のりは、 $1500+1000+3000=5500$ で、5500mです。  
だから、 $5500-5300=200$ で、200m短いです。

【答え】200 (m)

- (2) 14 (分間)  
(3) 1  
(4) (午後) 2 (時) 25 (分)  
(5)  $2700 \div 540$

- 2 (1) 【式】 $3 \times 4 \div 2$

【答え】6 (cm<sup>2</sup>)

- (2) 3  
(3) 【求め方】(例) 辺BCを底辺としたとき、高さは、 $6 \times 2 = 12$ で、12cmです。  
平行四辺形ABCDの面積は、 $5 \times 12 = 60$ で、60cm<sup>2</sup>です。

【平行四辺形ABCDの面積】60 (cm<sup>2</sup>)

- 3 (1) エ

(2) ウ

(3) ②

- (4) (例) 5年生と6年生で、「あてはまる」と答えた人の割合のちがいが、いちばん大きいこう目は、①図書室に行く時間がないです。  
5年生が15%で、6年生が80%です。

(5) 2, 5

- 4 (1) 4 (箱)

(2) 【式】 $4 \div 8$

【答え】0.5 (L)

- (3) (例) 30mを1としたとき、0.1にあたる長さは3mです。  
12mは、3mの4つ分になるので、30mを1としたときの0.4にあたります。